

中小企業経営支援ご担当者様
知財専門家の皆様 中小企業経営者様
そして、知財にかかわるすべてのみなさま

気づいていますか！？

「知財」は「経営」に通ず！！

経営力×知財力=利益力

知財スパイラルで企業を再生！！

2009

知的財産マネジメントシンポジウム

日時:2009年**2月20日(金)**13:00~17:00

場所:名古屋市中村区名駅南一丁目4-12

ガーデンビル3階 第1会議室

主催：中部経済産業局
事務局：株式会社ベンチャーラボ

【知的財産マネジメントシンポジウム プログラム】

「知財」は「経営」に通ず！！

企業経営と知財戦略は、別々のものではありません。知財を活用すると、

・無駄なコストを削減できる！

…研究開発費・出願費・権利維持費・知財係争(裁判)費 etc …

・他社の技術開発動向がわかる！ =狙いどころのニッチ市場を発見できる！

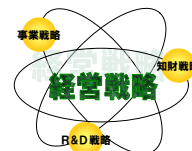
・自社の独自技術を守ることができる！

・自社の市場を確保できる！

・自社の技術を世界にPRできる！

など、おいしいビジネスの“コツ”に出会えます。

それに気づき、また、気づかせることができるのは、みなさま方自身です。



中部経済産業局では、19・20年度にわたり、中部地域の多方面の専門家がチームを組んで、中小企業の知財戦略策定支援を行って参りました。今回はその成果の集大成を企業の視点・専門家の視点から報告いたします。本シンポジウムでノウハウを最大限吸収し、中部地域の企業力UPにぜひ活用してください。

題 目	演 者	内 容
日本における知財の変化※1 「知財の潮流の流れと、中小企業への支援施策の変化」	特許庁担当者 中部経済産業局	○日本全体の知財支援の方向性 ○中小企業向けの各種施策の紹介(支援をうまく活用して、自社の知財体制の整備を！)
知財支援人材活用企業※2	前年度当事業参加企業	前年度当事業を活用し、自社の知財体制を整えてきた企業からのメッセージ(知財支援人材を活用して得られたこと、人材に求めること)
知財戦略コンサルティング事例※3 ①～③	本年度受講生/本年度当事業参加企業	知財支援のbeforeとafter ○企業の知財支援の流れ(受講生) ○チーム内の取り組み(受講生) ○支援を通じて得られたこと(企業) ○知財支援人材に求めること(企業)

会場へのアクセス

JR・名鉄・近鉄名古屋駅より徒歩約12分
市バス「柳橋」停より徒歩約1分



※1: 日本における知財の変化

日本における知財の大きな潮流の変化と、現在、中小企業向けに行われている支援施策を紹介し、行政(国・中部地域)の支援施策を活用して、『知財戦略』を「安く」「少ない負担」で運用し、中小企業の経営力向上に結びつけるには？国の施策の活用方法を解説します。

※2: 前年度当事業に参加した企業の講演

「知財支援を受け、それからどのように会社が変わってきたのか」、「知財体制を整えることが自社の利益向上にどのように貢献したのか」などを企業の視点から紹介します。経営を見越した知財戦略とは？？生の声をお聞きください。

※3: 今年度当事業に参加した企業の講演

支援チームを発表者の主体とし、かつ企業側の当事業担当者を交えて、知財支援の内容と知財支援活動のbefore・afterを発表します。企業の実態のヒアリングから知財戦略策定まで、支援チームと企業の活動の成果をご覧ください。

お申込み・お問い合わせ

中部経済産業局「地域における知財戦略支援人材の育成事業」事務局
(株)ベンチャーラボ「知的財産マネジメントシンポジウム」担当: 小川、吉原

TEL: 052-452-5577

お申込み ➡ FAX: 052-452-5591 E-mail: c-chizai@venturelabo.co.jp

■中部経済産業局主催「知的財産マネジメントシンポジウム」への参加を申し込みます。

ご氏名		ご社名		役職	
ご住所	〒			TEL	
FAX		E-mail			

※1 必要事項をご記入の上、切り取らずにそのままFAX、もしくは必要事項をご記入の上、メールにてお申し込みください。

※2 複数名にてお申し込みの場合はコピーをしてご記入ください。



築け！知財の
スパイラル